



Laerdal[®]
helping save lives

SAFER



気になるポイント②状態
25才男

- ・感冒様症状
- ・夜寝になるが重苦しい→不眠
- ・歩行 会話 困難
- ・痰量が多く、痰がたまっている
- 気管支喘息発作
- ・気管支拡張薬
ステロイド
- ・フェイスマスク O2投与
- ・血液検査
好酸球の浸潤
↓
IgE、好酸球
・肺機能検査
1秒率↓

観察のポイント③

- ・血液検査
- ・呼吸音・呼吸延長
- ・喘鳴
- ・呼吸困難-体位、肩呼吸、口舌の
- ・咳、鼻水、発熱、頭痛、鼻閉、倦怠感
- ・発作の原因の有無
アレルギー→生活習慣、食べ物
- 気道感染
- ストレス
- NSAIDs、β遮断薬
- 喫煙
- ・発作の時間
- 作用 副作用
- 高血圧
- ・歩行困難
- ・チアノーゼ(爪、口)
- 奇脈
- ・意識状態
- ・血圧→低
- ・胸膈
- ・SpO2↓
- ・呼吸数
- 口唇カンジダ

観察した結果④

- ・来院時より呼吸楽になった→覚醒
- ・動くようになった
- ・アレルギー無
- ・タバコ 18才〜20本/日
- ・口渇
- ・車椅子で移動
- ・食事 2〜3割
- ・不安 休職
- ・水分 200ml×3回食べら
- ・便 2日/回
- ・痰...粘稠性

SimBegin

SAFERシミュレーションセンターとレーラダルメディカルが共同で開発した、SimBeginはシミュレーション教育に携わるファシリテータ養成のためのブレンデッド学習型プログラムです。このプログラムは教育者が自身を持ってシナリオの実施、ディブリーフィングを行えることを目的としており、ビギナーからベテランまでファシリテーションに活かすことができます。SimBeginは、ファシリテータ不足へのアプローチとして、シミュレーション教育を組織内で継続的に行う仕組みの構築への敷居を下げ、さらに質の高い医療シミュレーショントレーニングを多くの人に提供することを目指しています。

※人数や期間におきましては、ご相談内容によってはカスタムが可能です。

価 格 228,000円(税別) 250,800円(税込) (2024年度特別価格)

品 番 210-SimBegin-c

参加者人数 6人

コース期間 3-6か月

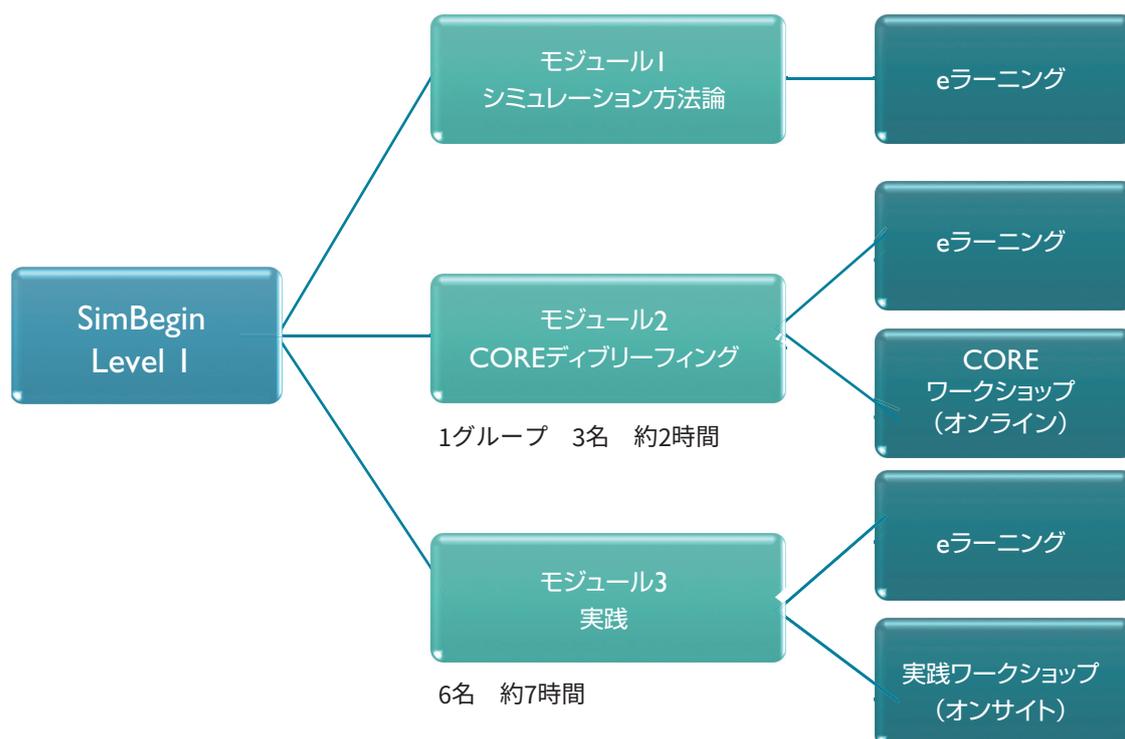
www.laerdal.com

◆ プログラム概要

シミュレーション教育を行うための、理論をeラーニングで学びながら、ディブリーフィングとシミュレーションセッションを実践的に学べるファシリテータ向けのプログラムです。

コース目標

- シミュレーションセッションの準備ができる
- CORE法に沿ってブリーフィングを行える
- シミュレーションセッションを実践できる
- CORE法に沿ってディブリーフィングを行える



eラーニング 内容

モジュール1 シミュレーション手法

- シミュレーションとは
- なぜシミュレーション?

モジュール2 COREディブリーフィング

- 質の高いシミュレーションのためにディブリーフィングの重要性
- COREディブリーフィング法

モジュール3 シミュレーション実践

- シミュレーションの進め方
(準備～ブリーフィング～セッション～ディブリーフィング)



Laerdal[®]
helping save lives

LMJ-MC-0171 | Rev.01-2410

レールダル メディカル ジャパン株式会社
www.laerdal.com
お問い合わせ先：050-3733-2698

